

# まちづくり懇談会

## 1. 目的

第五次座間市総合計画策定に当たり、市民、団体、企業と新たな時代を見据えたまちづくりについての意見等を把握することを目的とする。

## 2. 実施内容

基本構想素案の資料を示し、意見交換を行う。

## 3. 期間

令和4年5月10～14日、16日

## 4. 場所

東地区文化センター、公民館、オンライン、北地区文化センター、サニープレイス座間

## 5. 参加者

まちづくり懇談会（全体）：117人

まちづくり懇談会（オンライン以外）：延べ96人

まちづくり懇談会（オンライン）：21人

## 6. 実施結果

意見総数：116件

詳細は別紙のとおり

## ■まちづくり懇談会の意見まとめ

※政策ごとの意見について、対応する施策に分類しています。

※意見は、施策の必要性や方向性に反映又は参考としたり、今後の実施計画等で個別事業の参考としたり、様々な視点で活用します。

※意見をまとめる際、実際の発言とは異なる表現にしている場合があります。

《懇談会区分について》

①東地区文化センター ②公民館 ③オンライン懇談会 ④北地区文化センター ⑤サニープレイス座間(1) ⑥サニープレイス座間(2)

| 政策                                | 対応する施策  | 意見   | 懇談会区分 | 件数 |
|-----------------------------------|---|--|-------|----|
| 共に学び、健やかに育つまちづくり                  | 子育て世代包括支援   | 教育や医療の無償化は進んでいるが、子どもの出生率が伸びない。経済面だけでなく多様な子育て支援を充実して欲しい。  | ①     | 5  |
|                                   |   | 子育て支援の対象年齢は何歳までとしているのか示してほしい。  | ③     |    |
|                                   |   | 義務教育終了から子育て世代になるまでの間の政策が少ない。中学を卒業すると県内市外に進学する人が多く、市内に残るのは農家が自営業くらい。結果、親世代だけの世帯が増える。1.8歳前後の世代への政策が必要。 | ⑥     |    |
|                                   |   | 小中学校の設備老朽化対策に予算が付いてよかった。子どもの医療費無料化と併せ、人口流入に期待。   | ①     |    |
|                                   |   | 「ヤングケアラー」というキーワードが抜けている。市の現状把握や支援体制など、計画に盛り込んで欲しい。   | ①     |    |
|                                   | 保育  | 昨年9月に転入してきたばかりだが、待機児童が県内ワーストである理由を知りたい。  | ⑥     | 1  |
|                                   | 義務教育  | 義務教育について、教師の負担を減らす取組も必要ではないか。部活動や事務作業が大変な負担と聞く。教師の心の余裕がなければよりよい指導につながらない。                            | ⑤     | 4  |
|                                   |   | 不登校児問題について、学校に行けない子どもたちが学べる環境を充実して欲しい。市内の不登校がどのくらいいるのか知りたい。  | ①     |    |
|                                   |   | ヤングケアラーや不登校への支援が重要。不登校児の進路指導などはボランティアに任せているところも大きい。市からも支援が欲しい。                                       | ③     |    |
|                                   |   | 不登校を語る会やフリースペースなどは北地区センターが最初だった。「授業時間以外の居場所づくり」について、発達障害の子どもも含めて日中の居場所づくりを進めて欲しい。                    | ④     |    |
| 座間市といえば、以前は芋掘りをよくしていたが、現在の特産物は何か。 |   | ⑥  |       |    |
| 地域の魅力向上                           | 座間市にも「道の駅」があれば、隣接市や他県からも来客を見込めるのではないか。  | ①  | 7     |    |
|                                   | 地域の魅力向上について、あまり新しい施設と背伸びせず、子どもたちのためにも文化的な施設や既存の文化・生活を活用した郷土愛を育むような施設があればと思う。  | ⑤  |       |    |
|                                   | NHKの大河ドラマに直接座間は出てこないが、星谷寺の釣鐘は主人公の腹心が寄贈したものといわれもある。こうした座間市の歴史なども発信していくべき。  | ⑥  |       |    |
|                                   | まちの賑わいは大事。大鳳まつりなどで盛り上げ、自治会を活性化したい。そのためには、いかに若い人たちの力を生かしていくかが課題。   | ②  |       |    |
|                                   | 若者を増やしたい。そのために座間市に大学を誘致すべき。   | ⑤  |       |    |
|                                   | 座間市への対処法を取り入れつつ、賑わいを生み出す積極的な方法を市としても検討して欲しい。  | ①  |       |    |
|                                   | 座間市一人ひとりが持つ資格やスキルを共有し助け合える仕組みが欲しい。マイナンバーカードと資格を紐付けする、LINEを活用してネット上での相談や意見交換などを可能にするなど、人材活用の仕組みづくりが必要。                 | ①  |       |    |
|                                   | 座間市のために何かやりたいという人が力を発揮できるよう、市民の力を有効活用するための環境を整えて欲しい。  | ②  |       |    |
|                                   | 市民協働について、成果指標が協働事業数とコミセン利用数となっているが、環境問題への行動も大事ではないか。  | ③  |       |    |
|                                   | 座間市はこれだけ市民もいるのだから、市民からのアイデアを活かしながら市も活性化していければと思う。   | ④  |       |    |
|                                   | 座間市の人口は微増とのこと。海老名市なども発展しているが、その隣の座間市ではより安い家賃で子育てできることなどをアピールしてはどうか。まちの活性化に向けて協力していきたい。商工会や地域の団体同士でコミュニケーションをとっていききたい。 | ⑥  |       |    |
| 地域の魅力を高め、にぎわいのあるまちづくり             | 市民協働  | 市民協働事業に取り組んできたが育っていない。活動団体の手元に何も残らず、職員も余計な事業が増えるだけである。団体のNPO化に1.4年も掛かり個人負担も多い。もっと市からの支援が必要。          | ⑥     | 11 |
|                                   |   | 自治会員の減少対策として、会員が非会員かで自治会の施設やサービスの利用を選別することを検討して欲しい。  | ①     |    |
|                                   |   | 自治会加入率が50%未満では地域防災もままならない。マンション入居＝自治会加入となるような、ある程度強制力のある仕組みづくりが必要。                                   | ②     |    |
|                                   |   | 自治会は役員の手がないことが問題。自治会組織は隣組の延長でありシステムが時代に合わなくなってきているのでは。連絡は回覧板でなく各戸配布にするなど工夫していくべき。                    | ②     |    |
|                                   |   | 自治会加入についてメリットを感じられない。目的により別組織に再編するなどが必要ではないか。  | ③     |    |
|                                   | 市民協働について、コミセン利用者数が成果指標となっているが、自治会の加入率低下や高齢化なども問題になっている。自治会の今後についても施策に組み入れて欲しい。  | ⑤  |       |    |
|                                   | 産業振興  | 産業振興は大事だが、具体的な支援策が見えてこない。成果指標は製造品出荷額や卸売販売額となっているが、取組の指標が必要ではないか。                                     | ④     | 5  |
|                                   |   | 農業の振興について、農業者の維持ができるよう兼業農家や家族経営の維持に向けた施策をして欲しい。  | ③     |    |
|                                   |   | 市街地に物流施設が作られる際、ドッグランや子どものための施設など、地域住民が利用できるスペースを併設するよう働きかけることはできないか。                                 | ②     |    |

※政策ごとの意見について、対応する施策に分類しています。

※意見は、施策の必要性や方向性に反映又は参考としたり、今後の実施計画等で個別事業の参考としたり、様々な視点で活用します。

※意見をまとめる際、実際の発言とは異なる表現にしている場合があります。

《懇談会区分について》

①東地区文化センター ②公民館 ③オンライン懇談会 ④北地区文化センター ⑤サニープレイス座間(1) ⑥サニープレイス座間(2)

| 政策                    | 対応する施策  | 意見   | 懇談会区分 | 件数 |
|-----------------------|---|--|-------|----|
| 地域の魅力を高め、にぎわいのあるまちづくり | 産業振興  | 産業構造も変化し日産もいなくなる。新しい企業の誘致や新しい産業を創造するイノベーションが必要。発想を転換してダイナミックに動くべき。知恵を出し合って座間市として産業振興を行っていただきたい。  | ④     | 5  |
|                       |   | 座間市役所で開催している朝市で、若い世代に向けた取り組みを実施して欲しい。  | ①     |    |
| 安全安心で環境にやさしいまちづくり     | 安全・安心な生活環境の整備   | 個人宅の枝木で見えづらいつるカーブミラーがある。「なおしてざまりん」のような改善要望の申し込み先が複数あるとよい。  | ③     | 4  |
|                       |   | 水が美味しい座間市なので、一部地区で起きた地下水からの物質検出について、原因究明をして欲しい。  | ①     |    |
|                       |   | PFOAが検出され取水制限となっているが、有害性が高く不安を感じている。飲料水としては禁止されているが、農業用水に利用されていないか、濃度の調査など進んでいるのか知りたい。   | ④     |    |
|                       |   | 大規模な集合住宅には緑地が確保されているが、むやみな除草剤散布もみられる。自然環境に配慮した基準を設けるべき。地下水を守るためにも重要。   | ⑤     |    |
|                       | 防災・減災   | 地域防災力の強化や自主防災組織の活性化は地域に任されている。市としての強力な情報発信が必要。   | ③     | 7  |
|                       |   | 災害時などに市とのパイプがなくなり支援が途絶えてはと思い、最後の1世帯になるまで自治会を続ける覚悟。自治会非加入世帯が増えても市からの災害支援は全員分届けるべき。  | ⑥     |    |
|                       |   | 防災・減災の成果指標に避難所運営委員会の設置数を掲げているが、未設置は17か所のうち4箇所のみでかなり達成している。一次避難所に入れない場合の対応を図るべき。  | ⑤     |    |
|                       |   | 地域防災計画や国土強靱化は第5次総合計画の基盤となるもの。危機管理の取組もコロナ禍で組み直し。職員も増えていない。避難所運営委員会が未設置の箇所もある。小学校での宿泊訓練などに職員も参加するなど、防災・減災を重視して欲しい。                                   | ⑥     |    |
|                       |   | 災害時のマンホールトイレに設置できる覆いが無い。6連(?)のマンホールに使えるテントのようなものが必要。   | ①     |    |
|                       |   | 防災では、コロナ禍でのペットの同行避難についても対応が必要。獣医師会としても協力していきたい。  | ③     |    |
|                       | 地球温暖化対策の推進  | 公民館は避難所としての活用が求められており、しっかりしたトイレの整備などが必要。障がい者がよく利用する施設は、障がい者の避難所として使えるようにして欲しい。   | ④     | 1  |
|                       | 資源循環の推進   | 缶ゴミのビニール袋回収をやめ、回収ボックス方式にしてビニールゴミを減らしてはどうか。   | ①     |    |
| 消防力の強化                | ゴミ出しのルールについて、外国人でもわかりやすいイラスト入りのガイドを作って欲しい。                | ①  | 2     |    |
|                       | 段ボールコンポストによる家庭ごみの減量化を推進するため、コンポスト後の堆肥の活用についても併せて推進してはどうか。 | ②  |       |    |
| 消防力の強化                | 消防団の敷居が高い。もっと気軽に防災に参加出ればよい。                               | ③  | 1     |    |
|                       | 健康医療  | 健康診断も含め、かかりつけ医が市外という人は座間市の医療サポートを受けられていない。マイナンバーと健康保険証の紐付けを機に、市民の利便性向上に取り組んで欲しい。   |       | ⑤  |
| 健康に暮らせるまちづくり          | 健康医療  | 乳幼児を抱える母親の健康づくりのため、保育付きのイベントなどを工夫して欲しい。  | ①     | 6  |
|                       |   | 心の相談支援センターはあるが、コロナ禍で活動が停止している。メンタルヘルスへの啓発を市民に対して行って欲しい。  | ③     |    |
|                       |   | 40年前から近くの公園に通っているが、高齢になって思うように体が動かない。体育館の設備は若者向けなので、高齢者向けのトレーニング施設が必要。公園に高齢者向けの遊具を設置するなど検討いただきたい。  | ⑤     |    |
|                       |   | 芹沢公園で「青空サロン」を行っている。他の利用者の邪魔になるとの理由で北管理棟が利用できなくなった。自治会館も使えなくなった。仕方なく北管理棟の外で実施している。会って話して歌ってが大事。県のオーラルフレイル健康員でもあり、「おうちの体操」の活動を県が動画配信してくれた。みんなに知らせたい。 | ⑤     |    |
|                       |   | 入谷で民間の高齢者向け施設の一室を活動場所として提供いただいたが、コロナで中断している。近隣の方が集って活動できればと思う。   | ⑤     |    |
|                       | 文化スポーツ  | 座間市で文化面の活動が不足している。この計画でより郷土愛を育む博物館のような施設を打ち出すべき。市民が集える施設も足りない。文化とスポーツを分けて取り組むべき。   | ⑤     | 5  |
|                       |   | 座間市には郷土資料館や博物館がなく、出土品や古文書などが体系化されていない。命に関わるものではないが、文化のない生活はありえない。以前から検討されている博物館について、この計画中に設置に向けて一歩進んで欲しい。  | ⑥     |    |
|                       |   | 社会教育や生涯学習などの指標は、参加者数でなく学習による満足度などにすべきではないか。  | ②     |    |
|                       |   | 国も生涯学習を重視している。シニアや社会人への生涯学習や社会教育の観点をしっかり盛り込んで欲しい。  | ⑤     |    |
|                       |   | あすなろ大学は男性が65%ほどおり、入学動機は座間市という郷土を知りたいからで、2番目が仲間づくり。ニーズは高い。ふるさとガイドの募集にも応募が多数くる。文化祭などの市民向けの発表の場も増やして欲しい。  | ⑤     |    |
| 共に認め合い、支え合うまちづくり      | 地域福祉  | ゲートキーパー研修(自殺防止の研修)を、市の職員だけではなく、市民向けにも実施して欲しい。  | ③     | 2  |
|                       |   | 民生委員として地域福祉に多く関わるが、どういう組織となって、民生委員の関わりがどう変わるのかを明確にして欲しい。   | ⑤     |    |

※政策ごとの意見について、対応する施策に分類しています。

※意見は、施策の必要性や方向性に反映又は参考としたり、今後の実施計画等で個別事業の参考としたり、様々な視点で活用します。

※意見をまとめる際、実際の発言とは異なる表現にしている場合があります。

《懇談会区分について》

①東地区文化センター ②公民館 ③オンライン懇談会 ④北地区文化センター ⑤サニープレイス座間(1) ⑥サニープレイス座間(2)

| 政策  | 対応する施策   | 意見  | 懇談会区分 | 件数 |
|---|--|---|-------|----|
| 共に認め合い、<br>支え合うまちづくり  | 高齢者支援  | 独居老人が増えており、自治会内でも孤独死が発生した。声掛けや見守りが必要。   | ②     | 4  |
|   |  | ひきこもりがちな独居高齢者のために、オスメの外出先や使える交通手段などを大きな文字でまとめた資料をポスティングしてはどうか。  | ②     |    |
|   |  | 地域で支え合う仕組みづくりについて、自治会役員が次々にやめていく中、地区社協などが頑張っている。見守りの範囲をより限定して見通せる範囲でやっていければ。また、今後は移動支援も重要である。   | ③     |    |
|   |  | 座間市は元気な高齢者が多いが、一人暮らしで会話のない人もいる。近くの施設は予約が取れない。高齢者が気軽に集ってしゃべれる場所を住まいの近くに作って欲しい。   | ⑤     |    |
|   | 要介護者等の自立支援   | 8050問題が9060問題になりつつある。当事者からの介護申請も進みつつあるが、市としての対応策が必要。  | ①     | 1  |
|   | 障がい者の支援  | 障がい者の支援について、B型作業所は充実してきたが、A型や一般就労はまだ増えていない。地域の事業者が障がい者の雇用枠を増やすよう、市内で合同面接会を開催して欲しい。地域活動支援センターでも精神障がい者に対する支援者不足などもあり自立が難しい。障がい者への理解を深める啓発活動などもお願いしたい。 | ③     | 3  |
| 農福連携について、他市など取り組んでいるが座間市では今後どう考えているか。   |  | ③   |       |    |
| 障がい者支援の成果指標として「施設入所者の地域生活移行者数」が挙がっているが、これだけでは測れない。また、外国籍の方への支援はどうなっているのか。                                 |  | ④   |       |    |
| 緑あふれる快適な<br>まちづくり   | 都市計画   | 公共交通のネットワークについて、高齢者はタクシー利用が多くなるが、乗合タクシーなどでできるだけ負担を軽くするようにして欲しい。   | ③     | 1  |
|   | 市街地整備  | 市内には空き家が多い。行政としての対策を知りたい。市外へ出て行って実家が空き家になってしまったところなどに若い世帯を呼び込んでどうか。   | ⑤     | 2  |
|   |  | ベデストリアンデッキの建設について、一時凍結は妥当。老朽化した公共施設の整備などに税金を使って欲しい。   | ④     |    |
|   | 公園緑政   | 民地を借用している公園・広場について、土地を返還する際の対策として、市で場所を確保できないか。   | ④     | 6  |
|   |  | コロナ禍で遊べる場所の限られた子どもたちが特定の場所に集まっている。市として子どもの居場所である広場の確保を進めて欲しい。   | ④     |    |
|   |  | 小さい森が減ってきている。残して欲しい。  | ①     |    |
|   |  | 大規模災害などから命を守るため、防火機能なども考慮した緑地の確保も位置付けて欲しい。  | ⑤     |    |
|   |  | 芹沢公園で「青空サロン」を実施しているが、屋内施設が使えないため活動に支障が出ている。施設の運用をもう少し市民に委ね、活動を充実できるよう支援して欲しい。   | ①     |    |
|   | 高齢者の体調は天候に左右されやすい。公園の屋内施設を有効活用できるように、市民に運営を委ねて欲しい。 | ①   |       |    |
|   | 道路   | 一部の道路で朝晩非常に混雑している箇所がある。今後整備が進むことでさらに渋滞しないよう検討して欲しい。   | ⑤     | 10 |
| 商店会解散にあたって街路灯を撤去するが、道が暗くなる恐れもあるため、代替の街灯を検討してほしい。  |  | ②   |       |    |
| 狭い道路にトラックが入り事故などの心配がある。安全な道路への改善について検討すべき。  |  | ③   |       |    |
| 安心安全について、企業撤退後に整備された分譲地に歩道の整備も必要ではないか。  |  | ③   |       |    |
| 道路が整備されて交通量も増加している場所は、歩行者や自転車が安心して移動できるようにして欲しい。  |  | ③   |       |    |
| 道路について、車いすの方や高齢者の利用を見据えたインフラ整備を進めて欲しい。  |  | ④   |       |    |
| 交通について、道幅が狭く交通量が多くて自転車で走りにくいところがあるので、道路を広げて欲しい。   |  | ④   |       |    |
| この10年で、大型商業施設ができ賑わいは出てきたが、生活道路については不便なまま。大きな道路だけでなく、生活道路の整備を進めて欲しい。                                       |  | ①   |       |    |
| 都市計画道路に指定されているが何十年も動きがない。必要があって指定されているので、整備に向けた取組を進めて欲しい。   | ⑤  |   |       |    |
| 道路について、物流関係のトラックが増えたが、市内の道路は鉄道で分断され踏切の渋滞なども発生し公共施設等へのアクセスが悪い。県央地域は高速道路も通っているが、そこへのアクセス向上などを含め道路整備を進めて欲しい。 | ⑥  |   |       |    |
| 行財政運営   | 行政経営   | 行政経営について、多様な主体との連携により持続可能な行政運営を行うとあり、成果指標が全まちづくり指標の平均達成率とあるが、わかりづらい。これからボランティアや企業と連携していくということで、地域福祉や健康、障がい者福祉なども連携が増えていくことを期待している。                  | ③     | 2  |
|   |  | 議会では反対意見は出るが対抗案が出ない。反対だけでなく別案を出していける座間市になって欲しい。   | ④     |    |
|   | 情報発信   | コロナ禍で世界の女性首長の活躍が注目されている。座間市も女性市長誕生を機に、広報誌のデザインを一新するなど変革して欲しい。   | ②     | 3  |
|   |  | 20年以上座間市に住んでいるがいまだに知らなかったこともある。   | ③     |    |
| LINEの情報発信は良いと思うので、今後も幅広い情報を一括して配信したり、若い世代に他市に負けない魅力をアピールするなどして欲しい。  | ⑥  |   |       |    |
| 基地政策  | 基地政策について、座間キャンプの今後や市としての方針を知りたい。                   | ②   | 1     |    |

※政策ごとの意見について、対応する施策に分類しています。

※意見は、施策の必要性や方向性に反映又は参考としたり、今後の実施計画等で個別事業の参考としたり、様々な視点で活用します。

※意見をまとめる際、実際の発言とは異なる表現にしている場合があります。

《懇談会区分について》

①東地区文化センター ②公民館 ③オンライン懇談会 ④北地区文化センター ⑤サニープレイス座間(1) ⑥サニープレイス座間(2)

| 政策   | 対応する施策    | 意見   | 懇談会区分 | 件数 |
|--|-----------|--|-------|----|
| 行財政運営  | デジタル化推進   | 情報発信とデジタル化推進について、国が推進するデジタル田園都市化構想に向けて座間市としても取り組んでいくべき。  | ③     | 4  |
|  |           | オンライン懇談会の開催やLINEによる周知はすばらしい。今後さまざまな施策を推進する際にも同様に取り組んで欲しい。  | ③     |    |
|  |           | 座間市ではフロッピーディスクなどをまだ使っているのか。  | ③     |    |
|  |           | 狂犬病の手続きがLINEでできるのはありがたい。支払い手段がLINE PAYだけでなく多様化して利便性が向上するとよい。   | ③     |    |
|  | 多様性社会への対応 | LGBTQなどについても市としての取組を進めて欲しい。  | ③     | 1  |
|  | 財政運営      | 行政は一つの企業体であり収入を確保しないと活動も続かない。財政運営についてどう考えているのか。  | ⑤     | 2  |
|  |           | 一般会計予算の多くは民生費であり、計画期間中も構成比は変わらないと思う。市長裁量のお金は何%あるのか。市としてこの計画にどんな特色を出していきたいのか。   | ⑥     |    |
|  | 市有財産の有効活用 | 学校や公共施設の統合検討について、進捗が気になる。  | ①     | 10 |
|  |           | 市有財産は小中学校が多くを占めていると思うが、将来的にどうなっていくのか。  | ①     |    |
|  |           | 公共施設が有効活用されていないと感じる。市役所の入口や地下駐車場などが暗い印象なので、市民や企業の力を借りてイメージチェンジできないか。   | ②     |    |
|  |           | 入谷の市民プールが再編成の対象と聞いた。ぜひ残して欲しい。  | ③     |    |
|  |           | 公民館の和式トイレなど既存施設のリニューアルを優先すべき。相模が丘のコミセンが改装中で公民館の利用希望者が集中している。   | ④     |    |
|  |           | 市役所の裏手、食堂前の花壇のあたりに休憩スペースがあるとよい。  | ⑤     |    |
|  |           | まちづくりは隣接の市との共創でもある。他市より優れているもの、緑あふれるまちについては、例えば市役所前に日本一の街路樹をつくるなど市民がわかりやすいまちづくりをしては。図書館は大和市が突出しているが座間市はいつ追いつくのか示して欲しい。 | ⑤     |    |
| スカイアリーナの駐車場代の負担が大きい。利用者支援で市としてなんとかできないか。   |           | ③  |       |    |
| 県立座間谷戸山公園は座間市が要望を出して日本で最初にできた都市型観察公園だが、県が園内での収穫物を有料化するという方針を出した。公共施設の有料化はすべきではないと思うが市の方針はいかがか。 | ④         |  |       |    |
| 小中学校の再整備もお金をかけただけの見栄えや特色を出して欲しい。   | ⑥         |  |       |    |
| その他  | 計画策定・推進   | 今後の予定について、パブコメが素案に対して行われるが、原案についてはパブコメされないのか。  | ③     | 5  |
|  |           | 懇談会やパブコメで意見を出しても政策に活かされているかわからないので、市民参加についての評価の仕方などを整理し、見える化して欲しい。   | ④     |    |
|  |           | 小中学校の生徒に「こんなまちにしたい!」を描いてもらうなど、子どもにも座間市のビジョンに参加してもらったらよいと思う。  | ②     |    |
|  |           | 座間市も子ども議会を開いて今後の方針を検討してはどうか。コロナ禍で不遇だった子どもたちに、ポジティブなアイデアを募りたい。  | ②     |    |
|  |           | こうした場には、子育て世代や働き盛りの人はなかなか出てこない。市役所の職員は若い世代も多いため、そこからの意見にも耳を傾けて欲しい。   | ⑤     |    |